

港区議員団ニュース

港区芝公園一・五・二十五

電話 (3578) 2945~6

FAX (3578) 2947

http://www.jcp-minatokugidan.jp

港区議団

検索

政治革新の道しるべ
真実つたえ希望はこぼ

しんぶん 赤旗

日刊●月2,900円
日曜版●月 800円

みなさんからの物資を持って

石巻市に行ってきました (第二次ボランティア)

引き続き「支援をお願いします」

7月21日〜24日まで、石巻市への第2次ボランティアに党区議3人を含め12人が参加しました。区民のみなさんから寄せられたお米、タオル、衣服、自転車など様々な支援物資をトラックに積み込み、車3台で現地向け出発しました。募金は50万円寄せられました。

今回、私たちは、「ハエ、



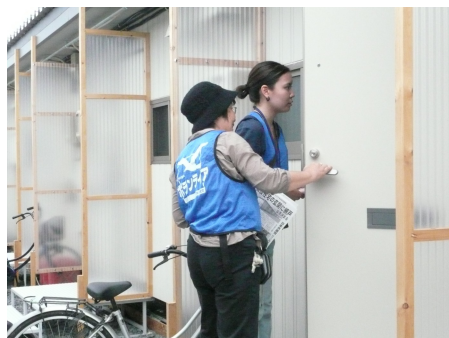
青空市で支援物資を選ぶ仮設住宅居住者

虫で悩まされており、玄関に網戸を」との声を党市議団が議会で取り上げて実現することになったニュースを届ける訪問活動や「無料青空市」(お届け隊)の開催、全国から届けられた物資を「タオル」、「女性用衣服」、「子ども用衣服」等々、お届け隊が持つて行きやすいように、品物毎にダンボール箱につめかえる作業などを行いました。

「無料青空市」(お届け隊)は、仮設住宅3カ所で開きました。ブルーシートを敷き、お米や野菜、石けんや蚊取り線香などの日用品、衣料品などを並べ終わったところで、ハンドマイクで「青空市」の開催を知らせると、次々と居住者が集まり、お米、野菜、日用雑貨品や自分と家族に合う衣

服を選んでいました。

石巻市内のガレキは、一定整理されてはいますが、山積みされたままの状況。商店街では魚屋さんや洋品店、美容院などが開店したり、漁船が動き出したり、大変な中でも復興に向けた息吹も感じました。南三陸町、雄勝町、女川町にも寄ってきましたが、特に南三陸町は、手つかずと感じざる



仮設住宅に網戸設置実現を知らせるボランティア

得ない状況でした。

4カ月が過ぎましたが、復興には長い時間と労力が必要です。国の支援は当然のこと、国民の総力を挙げての息の長い支援が必要です。

東京メトロ日比谷線広尾駅にエレベーター、エスカレーター設置決まる

港区と渋谷区の共産党と住民が協力して運動してきた広尾駅に待望のエレベーター・エスカレーターが設置されることになりました。7月27日に建設と保健福祉常任委員会に報告されました。

内容は、南麻布5丁目のシルバー人材センターみなとふれあい館を解体し、エレベーター・エスカレーターと建物を一体で造ることにあります。ここには自転車駐輪場(約200台)、精神障害者グループホーム、シルバー人材センターみなとふれあい館ができる予定です。

党委員は、せっかく駅がバリアフリーになるのだから、歩道橋を撤去して、スクランブルの交差点にする

など、人にやさしい交差点に改善するよう、関係機関に働きかけるよう提案しました。

担当課長は、「都第一建設事務所や交通管理者と協議する」と答えました。完成は2014年度(平成26年度)の予定です。



エレベーター等の設置予定場所のふれあい館

区立の公衆トイレすべてにトイレトーパーがつきます!



2011/07/27

公衆トイレや区立公園にトイレが設置されています。区内には141カ所トイレがありますが、いまだにトイレトーパーを設置していないトイレが23カ所もあることが、

共産党区議団の調べでわかりました。

党区議団は、建設常任委員会で、すべてにトイレトーパーを設置するよう提案。担当課長は、「設置に向けて検討する」と約束しました。

23カ所のうち14カ所には、7月22日までに新しくトイレトーパーが設置され、残る9カ所のうち、設置が難しい1カ所を除く8カ所についても8月末までには設置されることになりました。